

1 台風や大雨がくる前に

(1) 家庭内での話し合い

慌てずに行動できるよう次の点について話し合っておきましょう。

役割分担

避難時に火元を確認する係、非常用持出品を持ち出す係、乳幼児や高齢者の避難を支援する係など。

避難場所・避難ルート

最寄りの避難場所、避難ルートを実際に確認しておく。

連絡方法

「災害伝言ダイヤル171」、「災害用伝言板」などの活用方法を確認する。

(2) 非常用持出品の準備・確認

避難するときにまず持ち出すものです。災害時すぐに持ち出せるように準備しておきましょう。

- 非常食品 (飲料水、乾パン、缶詰、缶切りなど)
- 避難用具 (懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池、ヘルメットなど)
- 救急用品 (救急箱、処方箋の控え、持病の薬など)
- 貴重品類 (現金、10円硬貨 (公衆電話用)、通帳、印鑑、健康保険証・運転免許証のコピーなど)
- 衣料品類・生活用品 (上着、下着、靴下、タオル、軍手、毛布、ライター、ろうそく、ビニール袋、ティッシュ、ビニールシート、紙おむつ、ほ乳瓶、生理用品、携帯用トイレ、携帯用カイロなど)



これからが本番!

台風・大雨に備えましょう。

これからの季節、集中豪雨や台風時の大雨による災害が心配されます。災害はいつ発生するかわかりません。

被害を最小限に防ぐために日頃の備えについてもう一度点検しておきましょう。

2 台風や大雨が近づいてきたら...

- テレビ・ラジオ dボタンで地域情報を確認できます。
- 防災行政無線 警報発令時は時間帯に関わらず放送します。
- インターネット

気象庁ホームページ 検索 注意報・警報、雨雲の動きを確認できます。

長崎県総合防災ポータル 検索 緊急情報、被害情報、気象情報、注意報・警報、水位・土砂災害情報などが見られます。

長与町ホームページ 検索 警報、避難施設開設状況などが見られます。

3 危険が迫ったら...

不安や危険を感じたら、近所の人と声を掛け合い、**早めに避難**しましょう。戸締まり・火の元の確認を忘れずに**町が提供する避難施設へ避難**する場合は、まず役場総務課へご連絡ください。(ホームページにも施設の開設状況を掲載します)



※②～④の避難情報は、災害の危険が高まったときに町から出されるものです。

避難施設一覧(②～④の避難情報が出された場合)

避難施設	所在地	避難施設	所在地	
ニュータウン防災センター	三根郷	洗切小学校体育館	平木場郷	
上長与児童館		上長与体育館		
長与第二中学校体育館	吉無田郷	上長与公民館	丸田郷	
辻後自主防災センター		長与中学校体育館		
内園自主防災センター		働く婦人の家		
井手本自主防災センター		長与小学校体育館	嬉里郷	
長与南交流センター		長与町武道館		
長与町民文化ホール		老人福祉センター		
高田小学校体育館	高田郷	嬉里中央自主防災センター	嬉里郷	
高田中学校体育館		定林防災センター		
長与南小学校体育館		皆前自主防災センター	斉藤郷	
下高田防災センター		長与北小学校体育館		
道の尾防災センター		海洋スポーツ交流館		
高田コミュニティ消防センター		岡郷	長与町民体育館	まなび野
西高田防災センター			長与北部多目的研修施設	
ふれあいセンター体育館			つどいの家	
高田越防災拠点施設			潮井崎交流館	
長崎高等技術専門学校体育館			県立大学シーボルト校体育館アリーナ	
長崎北陽台高等学校体育館				



▲この表示板が目印

お近くの避難所をご確認ください

長与町には右のような避難所があります。家や職場の近くの避難所を確認し、家族で災害時の行動を話し合っておきましょう。

長与町の防災・行政無線放送を電話・メールで確認できます!

電話での確認方法(通話料無料)
フリーダイヤル 080-0600-9966

メールでの確認方法
登録したアドレスにメールで配信します。
あらかじめ登録が必要です。



〈登録方法〉

- ① 下記メールアドレスに空メールを送信、またはバーコードリーダーでQRコードを読み込みます。
bousai.nagayo-town@raidan.ktaiwork.jp
 - ② 数分以内にメールが届くので、URLから接続します。
 - ③ 「町民」を選択し、「次へ」を押します。
 - ④ 入力内容を確認のうえ、「登録」を押します。
 - ⑤ 登録完了のお知らせメールが届いたら、登録完了です。
- ※登録に必要な個人情報はメールアドレスのみです。情報はこのサービスのためだけに使用します。
※登録料は無料ですが、メール受信にかかる通信料(1通あたり1～2円)は利用者の負担となります。
※迷惑メール防止機能をご使用の場合は、登録する前に「nagayo-town@raidan.ktaiwork.jp」からのメールを受信できるように設定してください。

災害用伝言ダイヤル「171」

伝言の録音方法

1. ①⑦①に電話をかけます。
2. ①「録音」を押します。
3. 被災地の**固定電話**の番号を市外局番からダイヤルします。
4. メッセージを録音します。

伝言の再生方法

1. ①⑦①に電話をかけます。
 2. ②「再生」を押します。
 3. 被災地の**固定電話**の番号を市外局番からダイヤルします。
 4. メッセージが再生されます。
- ※ガイダンスが流れますので、落ち着いて指示に従ってください。

「171」の体験利用ができます!

災害時以外にも、災害用伝言ダイヤル「171」を体験できるように「体験利用日」が設定されています。いざという時のために体験してみませんか。

【体験利用日】

- 毎月1日・15日
- 正月三が日(1月1日～3日)
- 防災とボランティア週間(1月15日～21日)
- 防災週間(8月30日～9月5日)

地域のつながりを大切に「自主防災組織」をご存じですか?

自主防災組織とは、住んでいる地域住民が協力して、災害のときに助け合う組織です。

自主防災組織は、一人ひとりが「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、災害時の役割分担や、避難訓練、初期消火訓練などを普段から行い、万が一災害が発生したときに迅速かつ安全に行動できるよう組織されています。

現在町内の49自治会のうち41自治会で自主防災組織が結成され、活動を行っています。

災害時は、地域のつながりや助け合いが何よりも大切です。特にお年寄りや体の不自由な方は、周りの人々の協力や介助が不可欠です。非常時に備え、普段からご近所間の連絡を密にし、協力的体制づくりを心がけましょう。